

# ポータブルデジタルレコーダー DR-100

オープンプライス

# TASCAM

TEAC PROFESSIONAL

# ポータブルデジタルレコーダー DR-100



★動作確認メディアの情報はタスカムのホームページでご確認いただくか、カスタマーサポートにお問い合わせください。

<b>定格</b>			
記録メディア ★	SDメモリーカード(64MB~2GB) SDHCメモリーカード(4GB~32GB)	内蔵スピーカー出力	150mV
ファイルシステム	FAT16(SD), FAT32(SDHC)	USB端子	Mini-B
対応オーディオファイル形式		接続対象パソコン	
WAV	サンプリング周波数 HSモード 44.1/48/96kHz STDモード 44.1/48kHz	USBポート必須	USB2.0を推奨 (USBホストコントローラーにIntel製チップセットを推奨)
MP3	量子化ビット数 16ビット/24ビット ※HSモードではMP3の記録/再生は行いません。 サンプリング周波数 44.1/48kHz	Windows	Windows 2000 SP4以上 Windows XP Windows Vista
	録音ビットレート 32/64/96/128/192/256/320kbps 再生ビットレート 32~320kbps	Macintosh	Mac OS X 10.2以上
	VBR(可変ビットレート)再生対応 Ver.2.4のD3タグをサポート	電源	専用リチウムイオン充電電池 (BP-L2 *付属) 単3乾電池 2本(アルカリ乾電池またはニッケル水素電池 *市販品) 専用ACアダプター (PS-P520 *別売)
チャンネル数	2チャンネル(ステレオ)	電池持続時間	専用リチウムイオン充電電池 (BP-L2)使用時 約5時間 (JEITA録音時) 約5時間 (JEITA再生時) ニッケル水素電池使用時 約4時間 (JEITA録音時) 約4時間 (JEITA再生時) アルカリ乾電池使用時 約2時間 (JEITA録音時) 約2時間 (JEITA再生時)
再生速度可変範囲	-50%~+16%	消費電力	1.7W(MP3再生時), 5.5W(最大)
XLR MIC IN (L/R) 端子	XLR-3-32相当	外形寸法	80(幅)×153(高さ)×35(奥行き)mm (突起部含まず)
入力インピーダンス	1.2kΩ	質量	290g(電池を含まず)
GAIN HIGH時	基準入力レベル -58dBV 最大入力レベル -42dBV	<b>性能</b>	
GAIN MID時	基準入力レベル -36dBV 最大入力レベル -20dBV	周波数特性	20Hz~20kHz, +1/-3dB(44.1kHz, LINE IN → LINE OUT) 20Hz~22kHz, +1/-3dB(48kHz, LINE IN → LINE OUT)
GAIN LOW時	基準入力レベル -14dBV 最大入力レベル +2dBV	歪率	0.01%以下(LINE IN → LINE OUT)
LINE IN端子	3.5mmステレオミニジャック	S/N比	90dB以上(LINE IN → LINE OUT)
入力インピーダンス	23kΩ		
ヘッドホン端子	3.5mmステレオミニジャック		
最大出力	25mW+25mW (32Ω負荷時)		

**付属品**

- 専用ウインドスクリーン(風によるノイズを低減)
- 2GB SDメモリーカード(本体差込済み)
- 専用リチウムイオン充電電池 (BP-L2)
- リチウムイオン形電池 (CR2025)
- ワイヤレスリモコン
- ワイヤードリコンアダプター
- ワイヤードリコンケーブル
- USB接続ケーブル (USB A端子 ↔ USB Mini B端子)
- 専用ソフトケース

保証書  
取扱説明書

**製品構成**

**別売りアクセサリ**

ACアダプター (PS-P520)	希望小売価格 ¥3,150(税込)
専用リチウムイオン充電電池 (BP-L2)	希望小売価格 ¥5,250(税込)



**安全に関するご注意** 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

本カタログ掲載商品の価格には、配送費、設置調整費、アース・工事費、使用済み商品の引き取り費用などは含まれておりません。

第三者の著作物は、個人として楽しむなどの場合は、著作権法上権利者に無断で使用できません。装置の適正使用をお願い致します。弊社では、お客様による権利侵害行為につき一切の責任を負担致しません。■ご購入の際は、必ず「保証書」の「お買上日・販売店名」等の記載内容をご確認の上、大切に保管してください。■仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。■製品の色は、撮影や印刷の関係で実際の色と異なって見えることがあります。■TASCAMはティアック株式会社の登録商標です。■Microsoft, Windows, Windows 2000 Professional, Windows XP, および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。■Macintosh, Mac OS および iMac は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。■SDロゴは商標です。■SDHCロゴは商標です。■その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

## ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47 <http://www.tascam.jp/>

タスカム製品の技術的なお問い合わせ、ご相談は

■タスカム カスタマーサポート

**0120-152-854**

携帯電話・PHSからは、  
**042-356-9137**

受付時間 10:00~12:00/13:00~17:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

■ Copyright © 2009 TEAC Corporation All Rights Reserved.本書の一部または全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、転載することを禁じます。■このカタログについてのお問合せは、タスカム製品取扱店にご相談ください。もし販売店でお分かりにならないときは、当社にお尋ねください。

タスカム製品取扱店

ハンディレコーディングを極める



## 良い音を録るための機能と、使いやすさを追求した装備

96kHzでのリニアPCM録音に対応したHSモード (WAV:96/48/44.1kHz, 24/16bit)と、MP3での長時間録音に対応したSTDモード (WAV:48/44.1kHz, 24/16bit + MP3)が、起動時に選択可能となり、活躍の幅が更に広がりました。

ポータブルデジタルレコーダー

# DR-100



# HARDWARE

業務用レコーディング機器の分野において、豊富なノウハウを持つタスカムがリリースする、ポータブルデジタルレコーダー・DRシリーズの最上位モデル。

### 入力レベルに応じて動作する

#### AUTO REC (オートレック) 機能



入力音のレベルが予め設定したスタートレベルやエンドレベル、無音時間を、上回ったり下回ったりすることを感知して、録音の開始や一時停止、マーキングやトラックインクリメント (録音中の分割。別ファイルとして録音を続けます。)を自動的に行います。この機能によって、無録音部分を削減したり、目的の音を探しやすくなり、後の編集管理に役立ちます。

### 一瞬の遅れを救ってくれる

#### PRE REC (プリレック) 機能

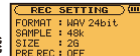


プリレック機能をONにして録音待機状態にしておくと、約2秒間分の音を常にバッファリング (一時保存) しています。いざ録音をスタートした時には、この2秒分の音を含めて保存できるので、僅かに録音ボタン (RECORDキー) を押すのが遅れても、肝心の音の頭が切れないようになります。



### 意図的に録音を遅らせる

#### REC DELAY (レコディレイ) 機能



大事な録音の際には僅かなノイズもできる限り残したくないので、レコディレイ機能をONにして録音を始めれば、約0.3秒遅れて録音が始まります。RECORDキーから指が離れる際に生じる操作ノイズが侵入するのを防ぎます。

### ノイズ (暗騒音) の低減に活躍する

#### ローカットフィルタ搭載

スタジオの空調や現場の機材が発する低域ノイズなどの暗騒音低減に有効なローカットフィルタ (OFF/40/80/120Hz) を装備。その他、風によるノイズを低減する専用ウインドスクリーンも付属しています。

### 位置特定や移動に役立つ MARK (マーク) 機能

録音一時停止から再び録音を始めた場合や、録音中にENTER/MARKキーを押した場合、まるで本にしおりをはさんだようにマーク情報が記録されます。再生時には頭出しのためのインデックスとして使用できるので、マークの位置へ容易に移動ができます。

### ファイル管理を助ける様々な機能

基本的に、フォルダの作成やファイルの削除などはBROWSE画面から行いますが、QUICKキーを使えば選択中のファイルの手早い削除 (QUICK DEL) や、必要性を管理するための識別記号の付与 (QUICK TAG) が可能です。狙った音を何度も録音していると、どれがOKテイクかファイル名では見分け難いことがあります。QUICK TAGはファイル名にo/xを付けてリネームしてできるので、間違っても大事なファイルを消してしまうことを防ぎます。録音されたファイルには作成日時やサイズなどの情報が含まれDR-100で表示可能。また、保存されるファイル名は任意で設定できる6文字、または日付から選択できます。

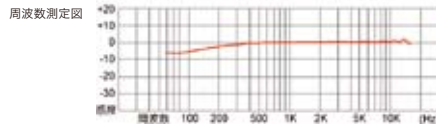
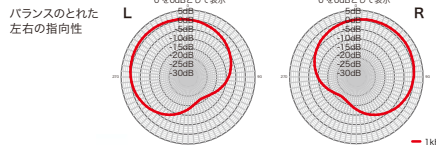


### 単一指向性と無指向性、2種4個の内蔵エレクトレットコンデンサーマイク

狙った音を高品質で録音できる単一指向性ステレオマイクと、議事録などの録音に最適な無指向性ステレオマイクを2つずつ、合計4つのマイクを内蔵。録音の目的に合わせて使い分けが可能です。

#### ■ 単一指向性マイク

90°のポジションにより、ナチュラルに、また臨場感のある高音質録音が可能です。ソロ演奏から数名のセッション、ENG取材やクリエイターによる音素材収集などの録音に活躍します。



#### ■ 無指向性マイク

発言者の位置が特定できない会議議事などの録音には、無指向性ステレオマイクの使用です。



### ファントム電源を供給可能な XLR マイクイン端子

48Vファントム電源を供給可能なXLRマイクイン端子を2つ (L-R) 搭載し、ファントム電源を必要とするコンデンサーマイクを接続できます。



### デュアルバッテリーシステム

専用リチウムイオン充電電池 (付属) と単3形電池 (アルカリ乾電池/ニッケル水素電池)、2種類の異なるバッテリーを併用することで録音中の電池交換が可能となります、長時間録音の要求に応えました。(\*1)

右サイドパネルより、リチウムイオン充電電池を挿入 (実際は裏面です。)

ボトムパネルより単3形電池を挿入

(\*1) 本体搭載のマイクを使用中に電池交換をすると、交換作業のノイズを録音してしまう場合があります。電池の交換が想定される状況では、ノイズを拾わない距離に設置した外部マイクの利用をお勧めします。

### DRシリーズ最上位機に相応しく音質にこだわった設計

#### ■ 高性能マイクプリアンプ部

高性能マイクプリアンプにより、マイク入力レベルは-58dBu~+2dBuまでの幅広い入力に対応。左右独立して調整が可能な1軸2連ボリュームやLow/Mid/Highのマイクゲイン切り替えスイッチを本体上に装備することで、録音レベル設定時の操作性を向上させています。



### ■ アナログリミッター回路

アナログ領域でリミッター回路を構成することにより、過大な入力を最適なレベルに自動調節して、デジタルクリップによる不快なノイズを抑えます。

### ■ AD/DA

AD/DA部には高音質を誇る旭化成エレクトロニクス Audio4pro™ ブランドのICを使用。

Audio4pro™は、旭化成エレクトロニクスが、レコーディングスタジオなどで使われるミキサーなどのプロフェッショナル・デジタルオーディオ機器用に開発したICです。



### ■ 再生音質

基準出力レベル:-10dBVのラインアウトに16dBのヘッドルームを確保。ヘッドホン出力には専用ICを装備するなど、録音だけでなく再生音質にもこだわった設計となっています。

### ■ モニタースピーカーを内蔵

ヘッドホンがなくても録音ファイルをモニターできるモノラルスピーカーを内蔵。

### ■ 2GB の SD メモリーカードを付属

記録メディアに汎用性の高いSD/SDHCメモリーカードを採用し、2GBのSDメモリーカードを標準で付属。テープやHDDのような駆動部がないので、振動などに強いのが特長です。



### ■ ワイヤレスでもワイヤードでも使えるリモコン

ワイヤレスリモートコントローラー (RC-DR100) 及びワイヤードリモコンアダプターを標準付属。録音や再生の基本操作のほか、AUTO REC (オートレック) 機能の開始や録音中にマークを付けたら、本体を直接操作することで生じる不要なノイズを防ぎます。



### ■ 使いやすさを考慮したさまざまな仕様

再生したい位置に移動可能なホイールなど、直感的でわかりやすいユーザーインターフェイス

見やすい128×64ドットのバックライト付きLCDディスプレイには、MP3ファイルに含まれたアーティストや曲名情報などを日本語表示可能なID3タグ (ID3 v2.4) をサポート

■ カメラ三脚取り付け用の1/4インチネジ穴

■ 別売のACアダプター (PS-P520) を使用すれば、電池残量を気にせず連続使用が可能

### ■ 他の機器との接続

レベル調整が可能なライン入力端子とライン出力端子を装備しているため、他の機器と接続してアナログ音源をデジタル化して保存したり、オーディオシステムで音声をモニターすることも可能です。

### ■ パソコンとの接続

USB端子を装備し、パソコンとの間で最大480Mbps (USB2.0) でのファイル転送が可能。USBケーブル (付属) で接続すれば、SDメモリーカードの入ったDR-100は、USB大容量記憶装置デバイスとして認識されます。パソコンを使ってファイルやフォルダの作成や削除、名前の変更が可能なおほか、DR-100で録った音をドラッグ&ドロップでパソコンへコピーして活用できます。

### ■ プレイバックコントロール再生速度の調整など



タグ入力やファイルの削除などクイック操作

操作性の良いホイール



### ■ 96kHz 対応も、或いは、MP3 対応も

ホイール中央にあるENTER/MARKキーを押しながらPOWERキーを押して起動すると、モードセレクト画面が現れます (\*3)。STDモード (WAV 48/44.1kHz, MP3) と、HSモード (WAV 96/48/44.1kHz) (\*4) から、長時間録音をするのか、または、よりハイスベックな録音をするかなど、目的に合わせてモードを選択してください。

(\*3) HSモードを含むモードセレクトの機能は、ファームウェアバージョン1.10からの追加機能です。それ以前のファームウェア (Ver.1.01など) が搭載されたDR-100の場合、タスカムのホームページから最新ファームウェアを入手のうえ、アップデートすることで、この機能が使用可能となります。ご不明な点は、裏面記載のカスタマーサポートまでお問い合わせください。なお、一度選択したモードは記憶されていますので、以後POWERキーを押した場合は、前回選択したモードで起動されます。

(\*4) HSモード時は、MP3での録音/再生ができないほか、オーバーダブ機能、速度変更やVSA機能を含むPB (プレイバック) コントロール機能は動かないなど、幾つかの機能制限があります。詳細については、取り扱い説明書、或いは、新ファームウェア公開時のリリースノートをご覧ください。

### ■ ホーム画面

経過時間や残量時間の表示など



### ■ 各種設定メニュー画面



録音を継続したまま、予め設定した最大ファイルサイズなどに従って自動的にファイルを分割するオートトラックインクリメント機能と、任意の位置で録音中のファイルを分割できるトラックインクリメント機能

既存の再生ファイルを任意の位置で分割できるDIVIDE (ディバイド) 機能

DR-100で再生する音に、マイクやライン入力端子からの入力音を重ねて録音することができるオーバーダブ機能

(\*2) オートゲインコントロールとリミッターの同時使用はできません。



# SOFTWARE

ENG [ Electronic News Gathering ] で活躍するプロフェッショナルやこだわりのハイアマチュアの要望に応えます。